



園庭に出ると、たくさんのトンボが遊びに来て、子ども達も大喜びでトンボと追いかけています。秋らしい気候になり、園庭で遊んだり、運動会ごっこをするのが楽しい季節になりました。年長児が毎日繰り広げるリレーに異年齢の子ども達や先生からの声援が飛び交う日々です。

今月は、運動会や遠足(園外保育)等、心地よい気候の中、のびのびと体を動かしたり、秋の自然に触れたりすることを楽しんでいきたいと思います。

10月の教育・保育目標

- ・いろいろな運動遊びを楽しみ、体を動かすことを喜ぶ。
- ・秋の自然に興味を持ち、発見を楽しんだり、遊びに取り入れたりして遊ぶことを楽しむ。
- ・身近な素材にふれて遊び、思いやイメージを表現する楽しさを感じる。

☆家庭教育12か条☆
10月は
地域の行事に参加



『問い』から広がる保育～対話から育つ子どもの力～

園では子ども達との対話を通した保育に取り組んでいます。

4, 5歳児になると、活動の後に振り返りの時間を設け、子ども達からいろいろな思いを引き出していきます。

保育者(以後 保):「今、バルーンしたけど、『困ったな』って思った人いる？」

子ども(以下 子):「(バルーンの途中で)みんなが急いで早くなって困った…」

保:「おんなじ気持ちだった人はいる？」(数人手が挙がる)

保:「じゃあ、どうしたらみんなが楽しくできるのかな？」

子:「早く走ればいい」「ひっぱらん」

子:「わかった！忍者になればいい！」(忍者実演)

保:「あ～そうか。先生は(実演した子の)足を見てただけど、足を細かく動かして、早くなりすぎないようにすればいいってこと？」

子:「うん！」

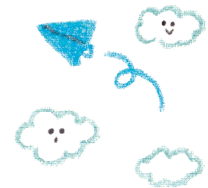
保:「なるほど！じゃあ次は、これでやってみる？」

子:「やってみる！！」

幼児期は対話が育つ時期です。保育者が子どもの言葉(思い)を受け止めながら問いかけることで、子どもは少し考えて自分の経験を振り返りながら話そうとします。

対話を重ねることで、子どもは「自分の気持ちを言葉にする」、「相手の話を聞く」、「『どうして』『どうしたら』と考える」、「自分とは違う考えに気づく」、「考えたり、考え直したりする」…といったたくさんの経験を積み重ねています。

家庭でも子どもの言葉を引き出すやりとりを楽しんでみてください。「わからん」「わすれた」が口癖になっているお子さんもあるかもしれませんが、好きな遊びやご機嫌な時に、「するってこと？」「したくないってこと？」選択肢を示しながら聞いてみるといいかもしれません。考えを話した時は「どうしてそう思ったの？」等と問いかけると、きっと子どもさんなりの考えが聞けると思います。まだ、対話が難しいお子さんは、「〇〇って思ったのかな？」「〇〇っていうこと？」と子どもの気持ちを言葉にするヒントを投げかけると、うなずき等で意思表示することから、やりとりにつなげていけるといいですね。子どもの言葉に耳を傾け、家庭でも園でも、子どもとの対話を楽しみ、子どもの考える力を一緒に育てていきましょう。





10月 行事予定 (月曜はじまり)



()内の数字は学年を記載しています

月	火	水 	木 	金 	土	日
			1 絵本	2 布団	3	4
			お話タイム(1)	同日公開日 引き渡し訓練		
5	6	7	8 絵本	9	10	11
身体測定 (～9日)	奉仕作業⑨	運動会 オープニング リハーサル	運動会 リハーサル①			
12	13	14	15 絵本	16 布団	17	18
スポーツの日		運動会リハーサル② プログラム・ クラス便り配布 奉仕作業⑩	就学時健診(5)	小芸術鑑賞(5) 運動会前日準備	運動会 ● 園庭 ★ 大栄中	
19	20	21	22 絵本	23	24	25
午睡終了(5)			誕生会	小学校学習 発表会見学(5)		
26	27	28	29	30 布団	31	
芋掘り(5)			芋掘り予備日 (5)	バス遠足(4, 5) ピカピカデー 水筒持参終了		

水曜日 おにぎりの日

金曜日 帽子持ち帰り／布団持ち帰り(10月～隔週)

木曜日 絵本貸し出し

今後の予定

11/6(金) 人権クラス懇談会
(講演会・クラス懇談会・役員選出)
11/12(木) 内科健診

お知らせ と お願い

☆5 歳児の午睡終了について

- ・5 歳児は運動会後は布団の持参はありません。
(土曜日保育利用者は持参をお願いします)

☆おかず入り弁当の日について

- ・30 日は全児おかず入り弁当の日です。4, 5 歳児は遠足で麒麟公園(★未来中心周辺)に、0～3 歳児は園外保育(園周辺)に出かけます。

☆水筒の持参について

- ・水筒持参は 10 月末までで終了します。引き続き水筒を持参される方は担任までお申し出ください。

☆新しい職員の紹介

- ・0 歳児クラスに濱本空先生が仲間入りしました。よろしくお願いします。

ほっこりエピソード



外で遊んでいた 2 歳児の二人。
雲がかかり、園庭が暗くなると…

A「なんかくらいね」

保「なんで暗くなったのかな～」

B「『もう帰る時間ですよ～』だ」

空を見上げると、青空が見え…

B「あれ？空がまだある」

A「じゃあ、まだ、帰る時間じゃないね」

B「まだ遊べるね～」

A「まだ遊べるね～」

♡暗くなった空を経験から「帰る時間」と考えたけれど、空を見てちがうぞ…と気づいた二人。思いを 2 歳児なりの言葉で伝え合い、意気投合している二人の姿にほっこりしました。